

おっかわ ゼっこうちようだより

令和2年10月20日発行
半田市立乙川小学校
発行責任者：森下正康



新型コロナウイルスの影響で、開催も危ぶまれた中での運動会です。運動会の練習での子どもたちの気合いの入った声や、休み時間に友だちとダンスの練習をしている姿を見ると、学校が本来の姿を取り戻してきたと感じます。



ダンスの練習をする
1,2年生



運動場の石拾いをする
4～6年生

リレーの練習をする
3,4年生



スローガンは **コロナに負けるな**
しょうり めざ いっちだんけつ おっかわしょう
勝利を目指して 一致団結 乙川小



スポーツ委員

保護者の皆様へ

お子様の競技時間に合わせてご来校ください。プログラムに記載している注意事項について再確認していただき、安全で充実した運動会が開催できますようご協力をよろしくお願いします。

○登下校の服装について

体操服で登下校します。着替えは必要ありません。寒いようでしたら上着をはおって登校させてください。黄色の帽子も必要ありませんが、赤白帽子を忘れないように確認してください。

○解散・下校について

1,2年生は競技終了後ピロティで解散します。お子さんと一緒にお帰りください。5,6年生の競技終了後に帰る児童は教室で過ごします。5,6年生の競技終了後に昇降口で保護者へ引き渡します。

3～6年生は競技終了後、いったん教室へ戻ります。保護者の皆様は昇降口でお待ちください。

運動会ってなんのため？

運動会は何のために行うのでしょうか。

みんなで目指したいめあてがあります。なんでしよう。目指すのは「自分のクラスが優勝すること」や「一等賞をとること」でしょうか。それも、とても大事なことです。でも、もっと大事なめあてがあります。そのめあては、みんなで目指し、みんながかなえられることでなくてはいけません。たとえば徒競走で一等賞の子がいれば必ず2番3番の子もいます。一等賞をめあてにしたなら、一等賞を取らなかった子は、めあてが達成できません。それではだめなんです。



ソーランの練習をする5年生

乙川小学校の運動会のめあては2つあります。

○自分の力をすべて出すこと

○みんなで力と心を合わせること です。

走っていてこけちゃうことはあります。バトンを落とすこともあります。それでも最後まで自分の力を全部出して走るのです。

ダンスやソーランをするときも頭の先から足の指の先まで、自分の力と気持ちを全て込めましょう。一人一人のすべての力と心が合わさったとき、最高の演技になるんです。だれかが100の力を出して、だれかが50の力を出していたらバランスがとれずかっこ悪い。みんなが50の力を出していたら、もっとかっこ悪く見えます。みんなが100の力を出してこそ、みんなかっこよく見えます。

運動会には一緒にがんばる友だちと、応援してくれるお父さんお母さんがいます。自分の力を全て出し切り、その人たちに自分の全ての力と心を届けましょう。それが乙川小学校の運動会です。

おっかわいいね♡

「鬼滅の運動会」の巻

